

新鶴見ホーム新館できました！

協会初の全個室ユニット型の特別養護老人ホーム「新鶴見ホーム 新館」(60人定員／入所50人・短期入所10人)が完成しました。平成23年12月19日に起工し、おかげさまで事故もなく、今年1月31日に竣工を迎えることができました。

内部の様子は建築士任せにすることなく、設計の段階から職員が加わり、入所されるお客様の立場に立って使いやすさや過ごしやすさを追求したプランを提案し、創意と工夫を随所に凝らした仕上がりになっています。

60の居室を10室ごとにユニット(グループ)として、それぞれに共通のリビングスペース設けることで、個人の生活ペースを尊重し、なおかつ人と人とのつながりが保たれる環境で日常生活を営めるようケアを提供いたします。

4月1日、新しく主を迎える〈人待ち顔〉の新館の様子をご覧ください。



壁の間接照明は室内に柔らかな光を届けます。居室の入り口には、あかりの灯る飾り棚を配し、まるで玄関のようです。



10人の方の食事やさまざまな集いの場になるリビング。天然木の風合い豊かな調度。炊き立てのご飯や汁物をよそうキッチンスペースからの眺め。

〔写真中央〕居室内の洗面コーナー。入所されるお客様が、手や顔を洗いやすいよう



ように、その方の身長や車イスの高さに合わせられる可動式の洗面台を備えました。

〔写真左下〕浴室の床には弾力があり滑りにくく、温かみを感じられるコルクタイルを張りました。陶器の円形浴槽や総ヒノキの浴槽に、マンツーマンの介助でゆったりと入浴していただけます。



〔写真右下〕トイレには両サイドには幅のある木製の肘掛け手すりとし、排泄しやすい前傾姿勢を支え、立ち上がりにも心強い頑丈な前方手すりを据えました。安心して快適な排泄をサポートします。



「お聞かせください」 — ご報告 — 第3回

アンケートはがき「お聞かせください」にご協力ありがとうございました。今回はお客様の声を事業ごとに紹介させていただきます。

<地域ケアプラザ：デイサービスをご利用のお客様のご家族から>

「夫がデイサービスを週2回利用しています。朝夕の送迎時、夫の手を取って乗降させてくださりうれしいです。また運転手さんが毎回鞆を取りに降車して下さること、本当にうれしく思っています」

<老人ホーム：短期入所をご利用のご家族から>

「主人(要介護5)を19年介護しております。私も71歳になりました。私たち介護者にとって、ショートステイは何よりの心の支えになります。職員の皆様いつも快く接していただき本当に助かっています」

<地域介護事務所：ホームヘルプをご利用のお客様から>

「いつも大変お世話になっています。地区担当の方がとても信頼できる人で、ヘルパーさんにも教育が行き届いているようです。限られた時間の中でお仕事するのは大変ですがよろしく願います」

◇お褒めの言葉で、私たちは元気をいただきました。ありがとうございました。しかし、次のようなご意見もいただいております。

<地域介護事務所：ホームヘルプをご利用のお客様から>

「事業所の方、ヘルパーの方、日々忙しいのはわかりますが、仕事『慣れ』しているせいか利用者の思いに沿ったヘルプからは、少し欠けているような気がしてなりません。事業所の方、ヘルパーの方、ともに自身のやるべきことをもう一回振り返ってもらいたいです」

◇上質なサービスは決して「慣れ」からは生まれないということを、私たちは忘れてはならないと改めて心にとめて、日々業務を向上させて行きたいと思っております。

【お知らせ】「ちゅーりっぷ通信」は、オールカラーの4ページ構成で全面リニューアルすることになりました。次回発行までしばらくお待ちください。